

水道メーターの適正管理と漏水確認について

〈問い合わせ〉水資源課 水道係 ☎0967(67)3176



お知らせ

水道メーターは、村が皆さんの自宅や事業所などに貸し出しをしているもので、その管理については建物所有者または水道使用者が行います。



(例)メーターの場所が把握できないほど雑草に覆われている庭

現在、住宅などの敷地内に草が生い茂りメーターの位置が確認できない事例や、泥水がメーターボックス内に流入しメーターが埋もれている事例が見受けられます。

また、前月と比べて使用水量が増大している人には漏水疑いの通知を送付していますが、メーターの検針が2カ月に1回となったことから、漏水の発生から通知の発送までの間隔が長くなり漏水の発見が遅れ、高額な水道料金の請求が届くことも想定されます。

漏水や使用状況の確認も含め半月に一度程度は水道メーターの状況を確認していただき、付近の清掃などメーターの適正な管理をお願いいたします。

漏水状況の確認方法

- 1 建物や敷地内全ての蛇口を締めてください。
- 2 水道メーター盤面の赤丸内の部品（パイロット）が回り続けて

いる場合は漏水の恐れがありますので、水道業者にご相談ください。



水辺の事故を防ぐために

〈問い合わせ〉教育委員会事務局 ☎0967(67)1602



夏は楽しいイベントなどが多い時期ですが、水辺の事故にも気を付けなければなりません。水辺での事故は毎年1500件を超え、特に7月～8月は多く発生しています。

しかし、水辺の活動は、自然環境への興味関心が高まり、五感を強く刺激することによるリフレッシュ効果もあるなど高い教育効果があることも分かっています。

危険だからと水辺から遠ざけるのではなく、子どもたち自身が「自分の命は自分で守る」「セルフレスキューの意識と技能を身につけ、さまざまな活動を通じて「生きる力」を伸ばしていくことも大切な経験といえます。各家庭でルールを決め、安全に水辺の活動を楽しむように心がけてください。

●白水B&G海洋センター プール開館のお知らせ

白水B&G海洋センターでは、安全に水辺で遊ぶことができるよう、浮き身の練習やライフジャケット体験などを行う「水辺の安全教室」を実施しています。併せて子どもたち向けにカヌー体験なども計画しておりますので、後日配布する参加申込書と日程表をご確認の上ご参加ください！

■開館期間

7月1日(水)～8月30日(日)

午前10時～午後9時

※期間中、月曜日が休館(月曜日が祝日の場合は火曜日が休館)。

※夏休みまでは、平日は夜間(午後5時～9時)のみ。

土・日・祝日は午前10時～午後9時まで開館。

※詳しくは、各家庭へ配布される別紙の日程表をご確認ください。

●安全に水辺の活動を楽しむためのポイント

- 水辺に遊びに行く前に「天気予報を確認する」
- 水辺で遊ぶときは「ライフジャケットを着用する」
- 水辺で遊ぶときは「一人で遊ぶ」
- 水に落ちたときは「助けを呼ぶ」「飛び込まず助けを待つ」
- 水に落ちてしまったら「あわてず、浮いて助けを待つ」